



平成27年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年2月9日

上場会社名 シノブフーズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 2903 URL http://www.shinobufoods.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)松本 崇志
 問合せ先責任者 (役職名)取締役業務企画本部長 (氏名)上田 往紀 (TEL)06(6477)0113
 四半期報告書提出予定日 平成27年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

1. 平成27年3月期第3四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年12月31日) (百万円未満切捨て)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第3四半期	31,787	4.2	1,102	52.4	1,126	50.2	727	50.3
26年3月期第3四半期	30,505	2.1	723	△25.9	750	△25.8	484	△11.3

(注) 包括利益 27年3月期第3四半期 736百万円(53.0%) 26年3月期第3四半期 481百万円(△12.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第3四半期	54.34	—
26年3月期第3四半期	34.25	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第3四半期	18,748	10,273	54.7
26年3月期	17,387	9,845	56.5

(参考) 自己資本 27年3月期第3四半期 10,254百万円 26年3月期 9,832百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
27年3月期	—	5.50	—		
27年3月期(予想)				7.00	12.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	41,400	2.8	1,270	45.3	1,300	41.8	730	42.0	55.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 一社(社名)、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご参照ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年3月期3Q	13,900,000株	26年3月期	15,000,000株
27年3月期3Q	726,837株	26年3月期	1,433,952株
27年3月期3Q	13,393,063株	26年3月期3Q	14,134,740株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法にもとづく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法にもとづく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提にもとづいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済政策を背景に緩やかな回復基調が続きましたが、消費税増税にともなう駆け込み需要の反動や円安の影響による物価上昇などにより個人消費は足踏み状態で推移しました。

中食業界におきましては、消費者の節約志向が続くなか、一部原材料価格やエネルギー価格の上昇、競争の激化など厳しい経営環境が続きました。

こうした状況下、当社グループは、主要取引先である株式会社ファミリーマートへの売上高が増加するとともに、本物志向にこだわった「さわら西京焼き弁当」をはじめとする魚をメインとした弁当のシリーズの発売など、お客様や取引先様のニーズに添った積極的な商品開発やモンドセレクション4年連続金賞受賞した「エビ・ムー ミックスサンド」のテレビコマーシャルの放映地域の拡大などに取り組み、主力である弁当、おにぎりや調理パンが順調に売上を伸ばしました。

生産面では、一部原材料価格の値上がりがあったものの、精米価格が落ち着いたことや、積極的な設備投資による生産効率の向上により、製造コストの削減をはかりました。

また、安全・安心な製品をお届けするため、5S定位置管理など徹底した品質・衛生管理の充実に取り組みました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は317億8千7百万円(前年同期比4.2%増)となり、利益面におきましても、営業利益は11億2百万円(前年同期比52.4%増)、経常利益は11億2千6百万円(前年同期比50.2%増)、四半期純利益は7億2千7百万円(前年同期比50.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の財政状態につきましては、総資産は、現金及び預金と売掛金の増加を主因に前連結会計年度末と比較して13億6千万円増加し、187億4千8百万円となりました。また、純資産は、四半期純利益7億2千7百万円を計上する一方、配当金の支払1億4千万円、自己株式の取得1億9千5百万円等により前連結会計年度末と比較して4億2千7百万円増加し、102億7千3百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績の動向等を踏まえ、平成26年10月20日に公表いたしました平成27年3月期通期連結業績予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	41,400	1,230	1,260	670	50 44
今回修正予想(B)	41,400	1,270	1,300	730	55 08
増減額(B-A)	0	40	40	60	
増減率(%)	0	3.3	3.2	9.0	
(ご参考)前期通期 (平成26年3月期)	40,253	874	916	513	36 67

(修正の理由)

通期の業績予想につきましては、原材料費の抑制および設備投資による労務効率の改善により、営業利益、経常利益および当期純利益ともに前回予想数値を上回る見込みであります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「退職給付に関する会計基準」(企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。)及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。)を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更するとともに、割引率の決定方法を従業員の平均残存勤務期間に近似した年数にもとづく割引率を使用する方法から退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更いたしました。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第3四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が43,412千円減少し、利益剰余金が27,961千円増加しております。また、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,185,167	1,827,339
売掛金	3,896,261	4,303,536
商品及び製品	24,976	24,748
原材料及び貯蔵品	184,878	259,040
その他	226,471	282,732
貸倒引当金	△4,240	△5,120
流動資産合計	5,513,515	6,692,278
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,153,537	2,989,846
土地	6,320,976	6,320,976
その他(純額)	1,562,155	2,069,784
有形固定資産合計	11,036,670	11,380,608
無形固定資産	113,781	112,917
投資その他の資産		
その他	753,072	581,451
貸倒引当金	△29,106	△18,895
投資その他の資産合計	723,966	562,556
固定資産合計	11,874,417	12,056,082
資産合計	17,387,933	18,748,360
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,768,501	3,201,309
短期借入金	996,862	531,164
未払金	1,614,652	1,843,688
未払法人税等	162,615	237,116
賞与引当金	217,628	116,950
その他	322,140	631,968
流動負債合計	6,082,400	6,562,198
固定負債		
長期借入金	1,095,123	1,589,233
退職給付に係る負債	276,895	236,584
その他	88,154	87,039
固定負債合計	1,460,173	1,912,857
負債合計	7,542,573	8,475,055

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成26年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,693,422	4,693,422
資本剰余金	3,658,168	3,247,421
利益剰余金	1,986,912	2,601,751
自己株式	△535,034	△320,056
株主資本合計	9,803,468	10,222,538
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,586	24,839
退職給付に係る調整累計額	8,534	6,723
その他の包括利益累計額合計	29,120	31,563
少数株主持分	12,770	19,202
純資産合計	9,845,359	10,273,304
負債純資産合計	17,387,933	18,748,360

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
売上高	30,505,808	31,787,032
売上原価	24,221,780	24,955,536
売上総利益	6,284,027	6,831,495
販売費及び一般管理費	5,560,471	5,728,602
営業利益	723,555	1,102,893
営業外収益		
受取利息	15	14
受取配当金	2,884	2,311
受取賃貸料	34,940	18,382
その他	17,052	19,379
営業外収益合計	54,892	40,087
営業外費用		
支払利息	16,046	10,691
不動産賃貸原価	7,640	2,601
その他	4,453	2,922
営業外費用合計	28,139	16,215
経常利益	750,308	1,126,765
特別利益		
固定資産売却益	7,260	544
投資有価証券売却益	25,968	-
補助金収入	-	42,060
特別利益合計	33,228	42,604
特別損失		
固定資産除却損	7,350	41,265
特別損失合計	7,350	41,265
税金等調整前四半期純利益	776,186	1,128,104
法人税、住民税及び事業税	167,607	341,187
法人税等調整額	118,021	52,724
法人税等合計	285,629	393,911
少数株主損益調整前四半期純利益	490,557	734,192
少数株主利益	6,500	6,431
四半期純利益	484,056	727,760

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	490,557	734,192
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,038	4,253
退職給付に係る調整額	-	△1,810
その他の包括利益合計	△9,038	2,442
四半期包括利益	481,519	736,635
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	475,018	730,203
少数株主に係る四半期包括利益	6,500	6,431

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。